

安全データシート (SDS)

【混合物用 (塗料用)】

1. 【製造者情報】

会社名 三喜工業株式会社
住所 千葉市中央区今井1-4-16
担当部門 技術部
電話番号 043-262-8100
FAX番号 043-263-2638
緊急連絡先 043-262-8100

作成 平成28年 5月 31日

改訂 平成29年 6月 8日

整理番号 :

商品名 : シルバーシーラー

製品の種類 : NBRゴム系シール材。

用途と使用上の制限 : 建築用シール材。

2. 【危険有害性の要約】

[GHS分類]

引火性液体 : 区分2。
急性毒性 経口 : 区分4。
経皮 : 区分外。
吸入・ガス : 分類対象外。
吸入・蒸気 : 区分外。
吸入・粉・塵 : 区分外。
皮膚刺激/腐食性 : 区分2。
眼損傷/眼損傷性/眼刺激性 : 区分2B。
呼吸器感作性/皮膚感作性 : 区分外。
生殖細胞変異原性 : 区分外。
発がん性 : 区分外。
生殖毒性 : 区分外。
特定標的臓器/全身毒性
(単回ばく露) : 区分1 (中枢神経系)。
: 区分2 (腎臓)。

: 区分3 (気道刺激性)。

特定標的臓器/全身毒性

(反復ばく露) : 区分2 (中枢神経系・末梢神経系)。

吸引性呼吸器有害性 : 区分外。

水性環境有害性 (急性) : 区分3。

水性環境有害性 (慢性) : 区分3。

[GHSラベル要素]



危険

[危険有害性情報]

引火性液体。

飲み込むと有害。

皮膚刺激。

眼への刺激。

臓器の障害 (中枢神経系)。

臓器の障害のおそれ(腎臓)。

呼吸器への刺激の恐れ。

長期または反復ばく露による臓器の障害 (中枢神経系・末梢神経系)。

[重要危険有害性及び影響]

人体への有害性 : 有機溶剤蒸気を吸入すると麻酔作用があり、急性中毒を起こす事がある。

環境への影響 : 現在のところ知見なし。

物理的及び化学的危険性 : 高温ほど有機溶剤のガスを発生し易い。

特定の危険有害性 : 火気厳禁。

3. 【組成、成分情報】

単一製品・混合物の区分 : 混合物。

化学名 : NBRゴム系シール材。

成分及び含有量

CAS No	含有量%	化学品名	既存番号
9003-18-3	※	NBRエラストマー	6-454
78-93-3	20~30	メチルエチルケトン	2-542
108-87-2	5~10	メチルシクロヘキサン	3-2230
14808-60-7	1~3	シリカ	1-548

危険有害成分 : メチルエチルケトン (労働安全衛生法: No.568, 毒物・劇物取締法)。

メチルシクロヘキサン (労働安全衛生法: No. 574)。

シリカ (労働安全衛生法: No. 312)。

組成（範囲）：・・・毒劇物取締法に該当は、含有量を記載。

4. 【応急処置】

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 : 呼吸が止まっている場合は、衣類を暖めて呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。 : 体を毛布で覆い、保温して安静に保ち、出来るだけ早く医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	: 多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診察／手当てを受ける。 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯する。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合は、診察／手当てを受ける。 : 取扱った後、手を洗う。
気分が悪い場合	: 医師に連絡する。
暴露または暴露の懸念がある場合	: 医師に連絡／医師の診察／手当てを受ける。

5. 【火災時の処置】

消火剤	: 化学泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂、水等を用いる。
危険有害性	: 不完全燃焼による、一酸化炭素中毒に注意する。
消火方法	: 可燃性のものを周囲から速やかに取り除き、消火作業は風上から行い、適切な保護具を使用する。
消火者の保護具	: 呼吸保護具、耐熱着用。

6. 【漏出時の処置】

人体に対する注意事項	: 風下の人を避難させる。又、風下で作業しない。作業の際には適切な保護具（手袋・保護マスク・保護衣・ゴーグル等）を着用する。
環境に対する注意事項	: 河川・排水路・湖沼・水路に流出しないように注意する。
除去方法	: 付近の着火・引火源及び可燃物を、速やかに取り除く。着火した場合に備えて、粉末又は泡消火器を準備する。周辺を立ち入り禁止、並びに火気厳禁とする。 漏出物は、火花が発生しないプラスチック等の用具を用いて、速やかに密閉容器に回収する。

7. 【取扱い及び保管上の注意】

〔取扱い〕 技術的対策	: 局所排気装置等を利用し、換気の良い所で行なう。
注意事項	: 眼、皮膚への接触を防止するために状況に応じ保護眼鏡、保護手袋を着用する。
安全取扱い	
注意事項	: 火気厳禁。
〔保管〕 技術的対策	: 密閉して保管。
混触禁止物質	: 水・溶剤類。
保管条件	: 直射日光を避け、換気の良い屋内冷暗所に保管し火気熱源より遠ざける。

容器包装材料 : 密閉できる容器。

8. 【曝露防止措置及び保護措置】

設備対策 : 排気装置を設けて、蒸気が滞留しないようにする。蒸気は空気より重く低所に滞留する。液体の郵送、汲取り、混合等の装置についてはアースを取るよう設備すること。屋内作業の場合には、作業者が直接曝露されない設備とするか、局所排気設備等により作業者が蒸気などの曝露を避けられるような設備とする。
タンク内など、密閉場所で作業する場合、特に密閉場所の低所まで換気出来る装置を取り付けること。

許容濃度

物質名	管理濃度	ACGIH (TLV)	IARC	その他有害性
メチルエチルケトン	200ppm	300ppm		rtLD50 : 3980mg/kg

【保護具】呼吸器の保護具 : 呼吸用保護具 (有機ガス用防毒マスク等)

手の保護具 : 保護手袋。

眼の保護具 : 保護眼鏡。

身体の保護具 : 保護衣。

9. 【物理的及び化学的性質】

物理的状态 : ペースト状。

色 : シルバー色。

におい : ケトン溶剤臭。

PH : ー。

引火点 : -3℃。

発火点 : (メチルエチルケトンとして) 505℃。

爆発特性 : 爆発限界 (メチルエチルケトンとして) 1. 81vol% (下限)、11. 5vol% (上限)。

蒸気圧 :

蒸気密度 : (メチルエチルケトンとして) 2. 41。

密度 : 1. 15 ± 0. 05。

溶解性 : 溶剤類に可溶。

物理的状态が変化する

特定の温度 : ー。

10. 【安定性及び反応性】

安定性 : 密閉容器中で安定。

危険な反応 : 燃焼反応以外は知見なし。

危険有害な分解生物 : 一酸化炭素ガス。

11. 【有害性情報】

急性毒性 : 200ppm で眼や喉の痛み、運動失調などの自覚症状が現れる。著しい高濃度では麻酔

局所効果
状態に陥り意識を喪失して死亡する事がある。
： 眼に入った場合、眼の炎症をおこし、角膜損傷、視力障害を残すことがある。
皮膚に付いた場合炎症をおこし、赤くはれることがある。溶剤の蒸気は、眼、鼻、
のど等を刺激する。高濃度の場合は麻酔作用がある。

12. 【環境影響情報】 : 現在のところ知見なし。

13. 【廃棄上の注意】

残余廃棄物 : 産業廃棄物処理業者に処分を委託する。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に
従うこと。又は、少量ずつ焼却処分する。
汚染容器・包装 : 紙管は焼却処分する。

14. 【輸送上の注意】

国際規格 : 海上規制情報 IMO の規定に従う。
: 国連番号 1 1 3 3。
: 航空規制情報 ICAO の規定に従う。
国内規制 : 陸上規制情報 消防法の規定に従う。
: 海上規制情報 船舶安全法の規定に従う。
: 航空規制情報 航空法の規定に従う。
: 指針番号 1 3 0。

15. 【適用法令】

〔法規則〕労働安全衛生法 : 危険物（引火性の物）・有機溶剤（第二種有機溶剤メチルエチルケトンを含む）。
(名称等を表示すべき有害物): メチルエチルケトン。
(名称等を通知すべき有害物): メチルエチルケトン、メチルシクロヘキサン、シリカ。
PRTR法 : 該当なし。
消 防 法 : 危険物第2類引火性固体 危険等級Ⅲ。
有機溶剤中毒
予防規則 : 第二種有機溶剤（メチルエチルケトン）。

16. 【その他の情報】

記載内容の取扱い

- ① 危険・有害性の評価は必ずしも万全ではないので、取扱いには充分注意してください。
- ② この化学物質等安全データシートは当社の製品を適正にご使用いただくために必要な注意事項を簡潔にまとめたものであり、通常の取扱いを対象としたものです。
- ③ 本製品は、この化学物質等安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取扱ってください。
- ④ ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものです。これらのデータや評価は、いかなる保証をなすものではありません。
- ⑤ また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改定されることがあります。